

内水ハザードマップ

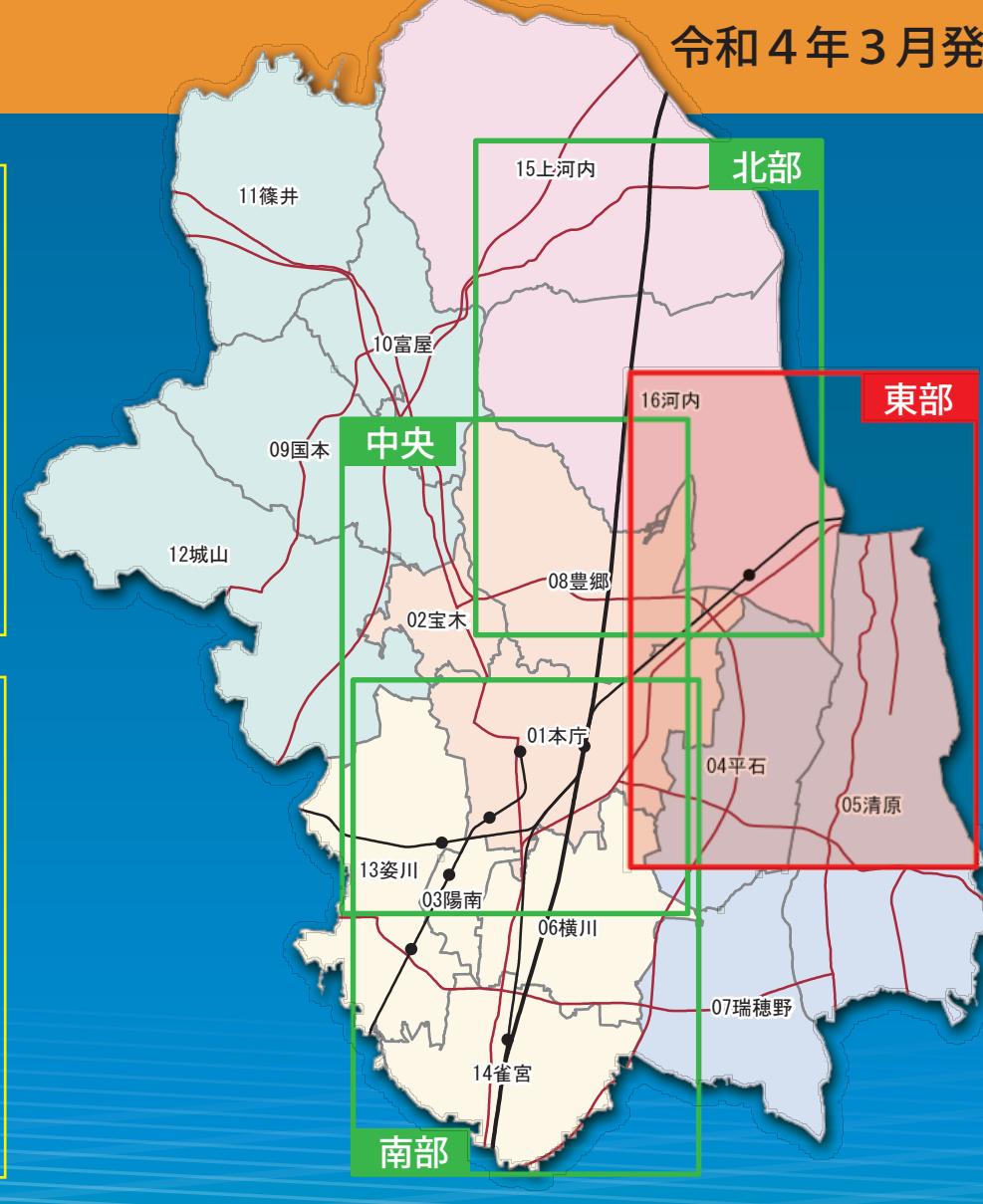
東部版

令和4年3月発行

内水ハザードマップとは
内水ハザードマップは、内水氾濫による道路などの浸水が想定される区域や避難方法などの情報を示したものです。

※内水氾濫とは
・短時間の大雨などにより、側溝や下水道から水があふれ、低い土地やアンダーパスなどで局所的に浸水が発生することで、河川から水があふれる洪水とは異なります。
・内水は、洪水と比較して、被害が小さい傾向にあります。発生頻度が高く、被害発生までの時間が短いので、日頃から水害に備えましょう。

内水ハザードマップの活用方法
浸水リスク、避難行動の確認
・浸水が想定されているか、避難行動が必要か確認しましょう。
避難経路の確認
・避難が必要な場合には、避難場所までの安全な避難経路を検討しましょう。
平常時の備え
・日頃から出来る対策や避難時の心得、非常持出品・家庭内備蓄を確認しましょう。
※洪水ハザードマップとは、想定している条件や浸水の区域、浸水の深さが異なりますので、併せてご参照ください。



我が家の避難場所	災害時の緊急連絡先

	お名前	連絡先
自主防災会長		
自治会長		
班長		

非常持出品・家庭内備蓄

いつ起こるか分からない災害の被害を最小限にとどめるために、最低限そろえておきたいものを改めて確認し、災害に備えましょう。

非常持出品・家庭内備蓄の準備 大きな災害が発生し、電気・ガス・水道などのライフラインが止まったとき、3日間程度は自力で生活できるよう備えをしてください。

非常持出品	非常用備蓄品
飲料水 非常食 レトルト食品 インスタント食品 缶詰 (缶切り不要タイプ) 高齢者や乳幼児、アレルギー体質の人など、各家庭の事情にあわせての準備をお願いします。 生活用品・衛生用品 携帯ラジオ (FM/AM) 懐中電灯 予備の電池 ビニール袋 ロープ 非常用簡易トイレ ウェットティッシュ	飲料水 生活用水 食糧品 生活用品 その他

緊急時の連絡先

	火災・救急 119	事件・事故 110
避難所の開設情報について	災害時コールセンター	632-2222
※災害時コールセンターが設置されていない場合	行政経営部 危機管理課	632-2052
道路の相談 (冠水など)	建設部 道路保全課	632-2520
河川の相談 (土砂崩れ、中小河川の溢水について)	建設部 河川課	632-2682
上下水道に関すること	上下水道局	633-3230
宇都宮市消防局		625-5500
宇都宮中央警察署 警備課		623-0110
宇都宮東警察署 警備課		610-0110
宇都宮南警察署 警備課		653-0110

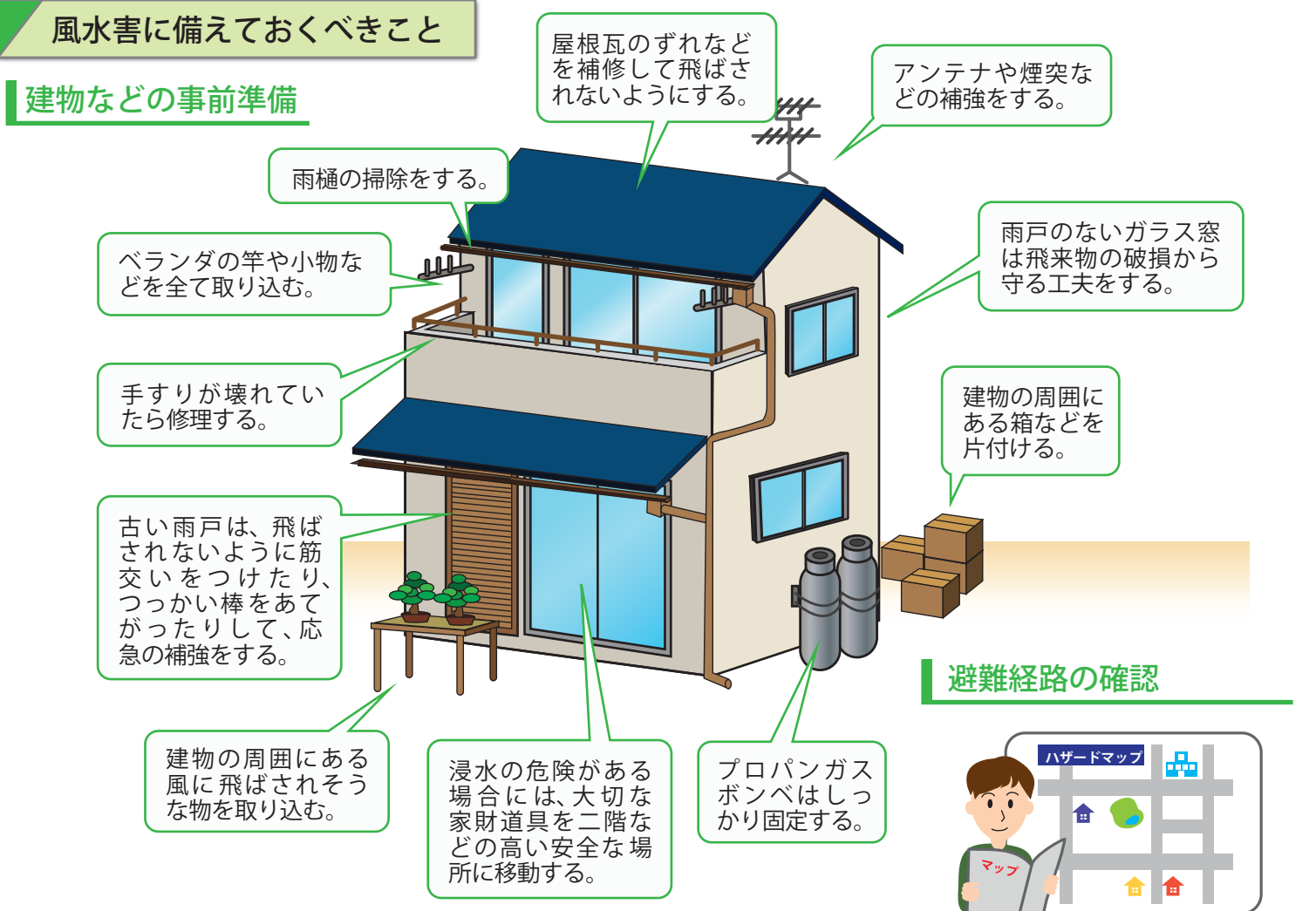
※大雨に備えての土のうの提供については都市基盤保全センター (661-0057)、各消防署・分署、地区市民センターへ

「NTT 災害伝言ダイヤル」の使い方	詳しくは http://www.ntt-east.jp/saigai/
① 伝言を登録する場合 (音声案内があります)	
【171】をダイヤル → 音声ガイドに従い【1】をプッシュ → 028-×××-×××× (被災者の番号)	
② 伝言を聞く場合 (音声案内があります)	
【171】をダイヤル → 音声ガイドに従い【2】をプッシュ → 028-×××-×××× (被災者の番号)	

市で発行されるハザードマップの作成状況	
■ 鬼怒川洪水ハザードマップ 平成29年6月	■ 土砂災害ハザードマップ
■ 湖川・田川・釜川・武子川洪水ハザードマップ 令和3年5月	■ ため池ハザードマップ
	■ わが家の防災マニュアル

日頃からの心がけ

台風や集中豪雨で発生する災害は、ある程度予測できます。情報を入力し、しっかりした準備をしておきましょう。



家庭にあるものを利用して浸水防止

簡易水うすを利用して
ごみ袋を2重にして中に半分程度水を入れ、袋の口をしぼると簡易水うすができます。

ダンボール等に入れると持ち運びに便利で、設置も簡単です。

プラントナーやポリタンクを活用して
プラントナーや水を入れてポリタンクを並べてレジシートで包み、浸水を防ぎます。

止水板を活用して
長めの板等を利用して水のうやポリタンクと組み合わせると、浸水を防ぎます。

自宅周辺の危険箇所を確認

■ 避難場所までのルートをあらかじめ決めておき、安全に通行できるかを実際に歩いて確認しておきましょう。

※ 外出している家族が交通機関のマシなどで帰宅できない場合もあります。遅ればれになってしまった場合に備え、連絡方法や避難場所、集合場所を日頃から十分話し合っておきましょう。

側溝や雨水ますの清掃

■ 側溝や雨水ますが詰まると、道路冠水や浸水の原因になるため、台風の接近や大雨が予想される場合には、近所の側溝や雨水ますが詰まっているか確認し、清掃等を行っておきましょう。

大雨により発生する水害について



注 意 報・警 報・特 別 警 報	種 類	発 表 の 時 期
大雨特別警報		台風や集中豪雨により数十年に一度の大雨が予想される時、重大な災害が発生する可能性が高まっているとき。
記録的短時間大雨情報		1時間雨量 110mmの猛烈な雨を観測したとき。
大雨警報		大雨によって重大な災害が起こるおそれのあるとき。
洪水警報		河川の増水によって重大な災害が起こるおそれのあるとき。
大雨注意報		大雨によって災害が起こるおそれのあるとき。
洪水注意報		河川の増水によって、災害が起こるおそれがあるとき。
土砂災害警戒情報		雨量や過去の災害の記録などから土砂災害が発生する危険度が高まったとき。

※注意報や警報の発表基準の詳細については気象庁までお問い合わせください。

雨の強さと降り方 (気象庁による)	予報用語					
	1時間雨量 (mm)	やや強い雨 10～20mm	強い雨 20～30mm	激しい雨 30～50mm	非常に激しい雨 50～80mm	猛烈な雨 80mm以上
人の受けるイメージ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る (ゴゴと降り続く)	息苦しくなるような圧迫感がある恐怖を感じる	
人への影響	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	傘をさしてもぬれる	傘はまったく役に立たなくなる			

避難時の心得

避難の基本的な考え方

危険が迫る前に早めに避難
雨や風が強いときに外出することは大変危険なため、危険が迫る前に早めの対応をすることが何よりも重要です。自ら積極的に気象情報等を入力することで迫りくる危険を予測して、早めの避難を心がけましょう。

「避難」とは「難」を「避ける」こと
安全な場所 (洪水浸水想定区域、内水浸水想定区域や土砂災害警戒区域など、危険な場所の外) にいる方は、身の危険を感じない限り、避難所等へ行く必要はありません。自宅に留まることも考えてください。また、避難所だけでなく、安全な場所にある親戚や友人、知人宅に避難することも考えておきましょう。

避難する時の注意点

正確な情報収集と自主的避難を
テレビラジオ、インターネットなどで最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意しましょう。雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。

避難する前に
避難する前に、電気のブレーカーを落とし、ガスの元栓を止めておきましょう。また、避難所・避難場所の経路を確認し、親戚や知人などに避難する旨を連絡しておきましょう。

歩ける深さ男性70cm、女性50cm
歩ける深さは、男性で70cm・女性で50cmまでです。水深が腰まであるようなら高いところで救助を待ちましょう。

徒歩での避難、水面上に注意
水面上にはどんな危険が潜んでいるかわかりません。傘のような長いものを杖代わりにして安全を確認しながら歩きましょう。また、マンホールのふたが外れることがありますので、危険ですから近寄らないでください。

車での避難は控えて
自動車の避難は緊急車両の通行の妨げになりますので、特別の場合を除きやめましょう。

垂直避難が安全な場合も
頑丈な建物の2階以上または、近隣の高い建物へ避難

非常持出品等、荷物は必要最低限に
避難するときの荷物は必要最低限とし、特に妊産婦や乳幼児がいる家庭は必要なものをよく確認して、事前に準備しておきましょう。

避難の呼びかけに注意を
市や消防団から呼びかけがあった場合には、速やかに避難しましょう。

速やかに避難しましょう
避難指示が出されたときにはすでに危険が迫っているため、避難の対象区域の方は、速やかに避難しましょう。避難の際には警察などの指示に従いましょう。

動きやすい服装、2人以上での避難
避難するときには、動きやすい服装で、2人以上での行動を心がけましょう。サンダル等は禁物です。動きやすい運動靴をはきましょう。

万一、逃げ遅れたら
近くの丈夫な建物の2階以上に避難し救助を待ちましょう。ただし、住居の2階部分でも場所によっては危険なときもあります。

ペットと同行避難する場合
ペット用品 (ペットフードや水、ケージやキャリーバッグ、トイレ用品など) をお持ちの上、首輪と迷子札を付けてください。ペットはケージなどに入れた上で、避難者の居住スペースとは分離して保護されます。

夜間の避難
夜間の避難は周りの状況が確認しにくく、非常に危険です。暗くなる前に避難しましょう。

要配慮者利用施設一覧

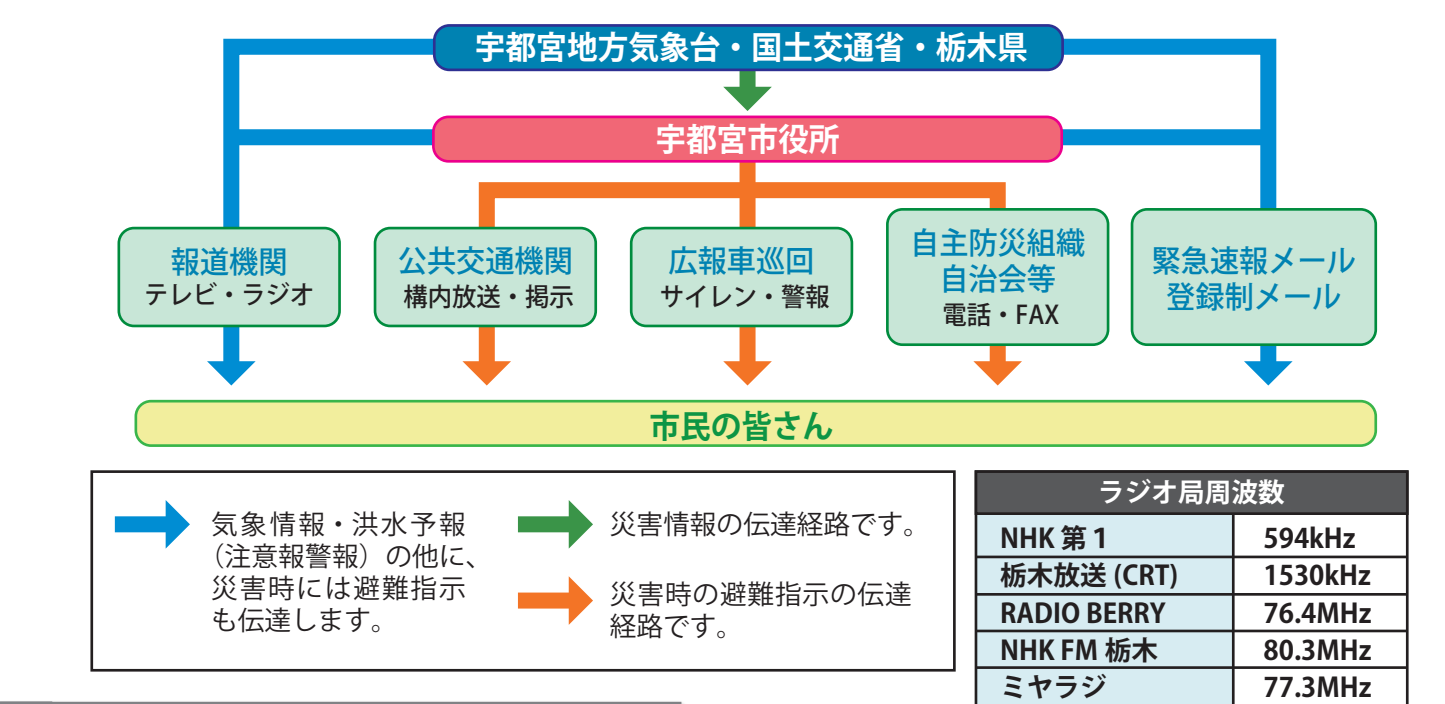
要配慮者利用施設一覧					
No	名 称	住 所	No	名 称	住 所
1	ご長寿くらぶ宇都宮・岡本	下岡本町 2115-25	18	機能訓練型サービス ほっぴーらいふ	駒生 2-10-20
2	ご長寿くらぶ 宇都宮御幸ヶ原	御幸ヶ原町 36-51	19	就労支援センター TBC 宇都宮	南大通り 2-1-2
3	自由空間ボー	岩管町 1364-6	20	イチゴノキ	八千代 1-14-23
4	不動前保育園	下河原町 1-1-27	21	HUG-KUM I	御幸本町 4872-174
5	認定みどりこども園	西原町 3335-2	22	特定非営利活動法人みどり	大和 2-12-50
6	宇都宮記念病院	大通り 1-3-6	23	グループホームウエルフィン	東原町 5-15
7	奥田クリニック	駅前通り 2-2-11	24	HUG-KUM I (MUGI 御幸, COCO 御幸)	御幸本町 4872-174
8	医療生協介護サービスセンター虹	宝木町 2-2554-14	25	きよはら荘 (おかもと荘)	下岡本町 2098-3
9	憩いの家「よってきな」	さつき 1-10-18	26	つぐみ (東東)	東東 2-2-13
10	あいあいデイサービス宇都宮事業所	岩管町 1257-2	27	メン・うつのみやファミリー	一の沢町 265-10
11	デイサービスつのみやファミリー	駒生 2-20-1	28	うつのみやファミリー駒生	駒生 2-20-1
12	デイサービスきたえろ一む 宇都宮竹林	竹林町 115-8	29	ゆめキララ。保育園ひらいて	平出工業団地 30-18
13	ツグイ宇都宮東	元今泉 6-14-30	30	故郷等デイサービス事務所 奏	鶴田町 29-35
14	デイサービス昭和の里宇都宮東	越戸町 109-1	31	フレンズジム南宇都宮	明保野町 5-8 サンダービルIII
15	グループホームのずの家	茂原町 951-2	32	hanauta 就労継続支援B型	土大曾 425-2
16	ご長寿くらぶ宇都宮・岡本デイサービスセンター	下岡本町 2115-25	33	アリス Family Support	鎌瀬町 148-1
17	ご長寿くらぶ宇都宮・御幸ヶ原デイサービスセンター	御幸ヶ原町 36-51			

医科救護所一覧

No	名 称	住 所	No	名 称	住 所
1	済生会宇都宮病院	竹林町 911-1	9	柴病院	竹林町 504
2	独立行政法人国立病院機構 栃木医療センター	中戸祭 1-10-37	10	鷲谷病院	下荒針町 3618
3	独立行政法人地域医療機能推進機構うつのみや病院	南高砂町 11-17	11	倉持病院	屋板町 400-1
4	独立行政法人国立病院機構宇都宮病院	下岡本町 2160	12	宇都宮中央病院	東宿郷 2-1-1
5	宇都宮記念病院	大通り 1-3-16	13	根本外科胃腸科医院	開東 4-17-10
6	宇都宮第一病院	宝木本町 2313	14	富塚メディカルクリニック	徳次郎町 888
7	宇都宮南病院	八千代 1-2-11	15	作新学院大学	竹下町 908
8	佐藤病院	西 3-1-11			

避難に関する情報

災害の情報は次の伝達経路で皆さんに伝達されます。テレビ、ラジオ、インターネットの情報なども積極的に活用し、情報収集・避難活動に役立てましょう。



インターネットを利用した情報収集	
宇都宮地方気象台	https://www.jma-net.go.jp/utsunomiya/
栃木県庁 HP	リアルタイム雨量河川水位観測情報 https://www.dif.pref.tochigi.lg.jp/
国土交通省 防災情報提供センター	リアルタイム雨量河川情報 https://www.mlit.go.jp/saigai/bosajohoh/ 【携帯サイト】 http://www.mlit.go.jp/saigai/bosajohoh/i-index.html
国土交通省 リアルタイム川の防災情報	https://www.river.go.jp/ 【携帯サイト】 http://www.i.river.go.jp/
下館河川事務所 リアルタイム情報 (CCTV など)	https://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/shimodate_index001.html 【雨量水位情報 (鬼怒川・小貝川) テレフォンサービス】 0296(25) 2180

宇都宮市からの情報伝達について

緊急速報メール	
利用配信	NTT ドコモや au、ソフトバンク、楽天モバイルの携帯電話利用者
配信範囲	市内の各携帯電話会社通話エリア内
配信情報	高齢者等避難、避難指示、土砂災害警戒情報など
防災情報メール配信 (登録制)	市に関わる防災関連情報を、事前に登録した人にメール配信します。
利用情報	気象警報 (大雨、洪水、暴風、暴風雪、大雪警報)、指定河川氾濫注意情報、土砂災害警戒情報などの気象情報。市内における、高齢者等避難、避難指示などの情報。その他、必要な情報など。
登録情報	携帯サイトの2次元バーコードリーダー対応機種では、右のバーコードを読み込ませることで接続できます。

避難情報について

警 戒 レベル	状 況	住民がとるべき行動	避難情報等
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保
《警戒レベル4までに避難!》			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報

市区町村は河川や雨の情報 (警戒レベル相当情報) のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえて総合的に避難情報等 (警戒レベル) の発令判断をすることから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。内水浸水想定区域に対して個別に避難情報を発令することはありませんが、宇都宮市内の河川に避難情報が発令されている場合は内水浸水想定区域において出水するおそれがありますので、自宅2階への垂直避難や、安全な場所への一時避難などの避難行動をとってください。

【コラム】気象庁が発表・公開する情報等

キキクル (危険度分布)

「キキクル」とは、大雨や洪水による災害の危険度、どこで、どのレベルで迫っているかを、災害発生危険度を5段階に区分し色分けして地図上で視覚的に知ることができる情報です。危険度の情報は10分ごとに更新されますので、危険度の高まりを早めにキャッチすることができます。大雨が降ったとき、避難する際の判断に役立てましょう。また、スマートフォンアプリやメールにリアルタイムで知らせてくれる「プッシュ型」の通知サービスもありますので登録しておきましょう。

大雨警報 (浸水) の危険度分布

顕著な大雨に関する情報は、大雨による災害発生危険度が急激に高まっている中で、線状降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で降り続けている状況を「線状降水帯」というキーワードを使って解説する情報です。この情報は、警戒レベル4相当以上の状況で発表します。

線状降水帯の代表的な発生メカニズムの模式図